



CPDM

Center for Photodynamic Medicine  
Kochi Medical School, Kochi University

# NEWS LETTER 光線医療センター

2021年 第6号

## 第25回 日本がん分子標的治療学会

2021年5月26日（水）-28日（金）の3日間、完全オンライン形式にて、第25回 日本がん分子標的治療学会が開催されました。

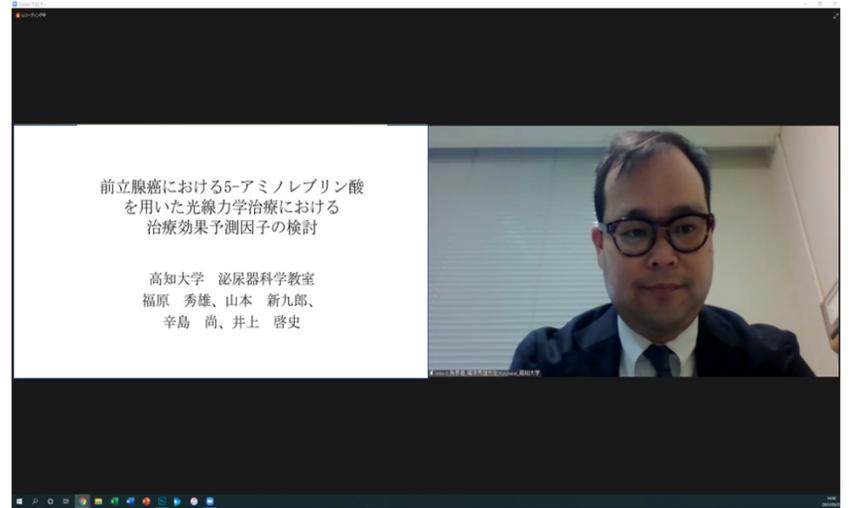
5月26日（水）、新家一男先生（産業技術総合研究所）と井上啓史センター長がモデレーターを務められた ワークショップ 3A（細胞死・細胞周期・DNA修復）のセッションにおいて、山本新九郎先生が、「光感受性を有するチロシンキナーゼ阻害薬への光照射による活性酸素種が及ぼすアポトーシス誘導」との題名で講演されました。

エンドサイトーシスにて癌細胞に取り込まれたスニチニブを光励起することで、アポトーシスを誘導するというチロシンキナーゼ阻害薬の新たな役割を示されました。



5月27日（木）、ワークショップ 6A（耐性因子・感受性因子）のセッションにおいて、福原秀雄先生が、「前立腺癌における5-アミノレブリン酸を用いた光線力学治療における治療効果予測分子の検討」との題名で講演されました。

光線力学治療における治療効果予測分子として、鉄キレート剤であるデフェロキサミンおよび排出トランスポーターであるABCG2に着目した前臨床研究を発表されました。



## 医学部案内 2022

2022年度の医学部案内において、光線医療センターが取り上げられ、研究内容や風景が紹介されました。



先端医療学コース「光線医療班」所属の医学科3年生 山口頌太さん、石川真紀子さんが、光線医療センターの元スタッフ 中山 沢先生とともにモデルを務めてくれました。

光線医療センター ニュースレター

2021年 6月 21日 発行

発行責任者・編集責任者：井上 啓史

（高知大学医学部 光線医療センター センター長）

<https://www.kochi-u.ac.jp/kms/CPDM/index.html>